



ニュースレター

2014（平成26）年7月31日 グリーフワークかがわ広報部

2014年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースを開催します

グリーフワークとは、大切な人や関係を失った人たちが、喪失にともなう悲哀の中で、自分にあったやり方で再生の道を歩んでいく心の過程のことです。喪失、とりわけ死別とさいして、人は様々な仕方で悲嘆を経験し、心身の健康問題の根底に悲嘆があることも少なくありません。本講座では、死別という現象への理解を深めるとともに、精神的健康問題の援助という視点からその基礎を学び、遺された人たちにケアを提供できる立場にいる人や心のケアに関する援助をしている人たちが、グリーフカウンセリングに必要な知識や技能を身につけることを目的とします。

- 期 日：2014年9月18日開講 6回シリーズ 毎回木曜日の午後6：30～8：30
- 会 場：サンポートホール高松 51 会議室及び 66 会議室 高松市サンポート 2 番 1 号
- 受講対象：募集定員 12 名。
本講座は、地域でグリーフカウンセリングという視点で相談援助等の実務（プラクティス）を行う方を対象とします。全課程出席可能な方。資格の有無は問いませんが、治療を目的としたものではありません。大切な方を亡くされて 12 か月を経過していない方は、別のプログラムをご利用されることをおすすめします。受講修了者は、ご希望があれば、一定の条件のもとにグリーフワークかがわでの相談業務を行うことも可能です。
- 受講料：20,000円（学生は、16,000円）（6回分、資料代を含む）
受講料は、受講申込後に事務局から納入方法をお知らせいたしますので、9月11日までに指定の口座にお振込みください。
- 申込方法：受講ご希望の方は、受講申込書に必要事項を記入の上、郵送で2014年8月21日（木）までに（**必着**）下記へお申し込み下さい。追って受講料納入方法をお知らせいたします。申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。
- 申込み先：〒762-0004 坂出市昭和町1丁目5-16
グリーフワークかがわ「グリーフカウンセラー養成講座」事務局 塩田征子
- 問合せ先：電話090-6288-1011（グリーフワークかがわ「グリーフカウンセラー養成講座担当」塩田）

講座スケジュール（毎回18：00開場 18：30開始）

| 日 時 | テーマと講師 | ね ら い |
|------------------------------|--------------------------------|--|
| 9月18日 （木） 18:30～20:30 | ・喪失体験 ・悲哀と悲嘆 杉山洋子 | ・受講者自身の喪失体験を通して喪失を定義づけ、その特徴について理解を深める。 ・グリーフを「大切な人との別れ」という視点から、共感的に悲哀と悲嘆を定義づける。 |
| 9月25日 （木） 18:30～20:30 | ・家族の死 ・子どもの死 花岡正憲 | ・故人の果たしていた役割を理解し、喪失を経験した家族の病理と再統合について学ぶ。 ・子どもの死が、両親をはじめ家族や関係者に与える影響を学ぶ。 |
| 10月9日 （木） 18:30～20:30 | ・自殺 ・自殺者遺族のケア 阪井眞利子 | ・ポストベンション（事後のケア）と再発防止という観点から未遂者へのケアを学ぶ。 ・遺族に対する個別及びグループカウンセリングを通してポストベンションのスキルと意義を学ぶ。 |
| 10月23日 （木） 18:30～20:30 | ・末期疾患に関連した喪失 ・癌回復者 阪井眞利子 | ・末期医療現場の切迫した喪失とケアギバー（介護者）へのケアを学ぶ。 ・癌回復者をサバイバーという視点から、個別及びグループカウンセリングによる支援方法を学ぶ。 |

| | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---|
| 10月30日 (木) 18:30～20:30 | ・予期せぬ死 ・惨事と犯罪 池島邦夫 | ・グリーフワークの過程を複雑化させやすい予期せぬ死による喪失への支援について学ぶ。 ・クライシスカウンセリング(急性グリーフ反応への対処)の基本的なことを学ぶ。 |
| 11月13日 (木) 18:30～20:30 | ・グリーフワークの最終 ・カウンセラー自身の悲哀 池島邦夫 | ・グリーフワークの意義を再認識するとともに、悲哀の完了について学ぶ。 ・カウンセラーの限界とコラボレーション(職種間の協働)の重要性について学ぶ。 |

講座スケジュールの順序が変わることがあります。あらかじめご承知おきください。

- ・研修形式: 演習と質疑をとおして、グリーフワークの基礎を学ぶ
- ・テキスト: 「喪失の危機を克服するためのハンドブック」(グリーフワークかがわ編)

[グリーフワークかがわのホームページから、ちらしがダウンロードできます。](#)

◆2014年7月13日 第66回 理事会開催◆

《審議事項》

第1号議案 認定NPO法人取得申請に関する事項

池島副理事長が作成中であり理事会で承認を得るよう準備を進めていくことで了承された。

第2号議案 NPO法人グリーフワークかがわ将来ビジョン(案)に関する事項

前文の一部とビジョンの内容文言を修正し、ホームページへアップすることで了承された。

第3号議案 2014年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースに関する事項

第1回講師会の報告があり、次回講師会は8月22日(金)に予定しており申し込み状況等の確認と、開講に向けて必要な対応を行なうことで了承された。チラシ発送準備が完了し、ホームページにも公募掲載を行なうことで了承された。

第4号議案 2014年度公開セミナーに関する事項

平成27年度事業として申請をしている(公開セミナーとシンポジウム)香川県共同募金会からの助成金が確保できれば、企画会議を図り周知方法を検討すること、広報担当と教育研修担当者で企画運営会議を図り方向性を整理すること、周知方法についても検討していくことで了承された。

第5号議案 高松市市民フェスティバルに関する事項

昨年度同様、ワークショップで公開セミナーを開催することとし、講師とテーマについて検討していくことと実行委員会に副理事長が出席することで了承された。

第6号議案 地域連携強化に関する事項

第23回相談担当者会議での議論と昨年の高松市長とのまちかどトークを踏まえ、特に高松市民病院との連携強化を図るとともに公的医療期間との関わりをいっそう深める方向で、引き続き相談担当者会議において訪問時期や訪問形態などの協議を進める方向で了承された。

第7号議案 認定カウンセラーの認定委員会に関する事項

資格認定員としての人材確保のために、専門家、学識経験者等に会員として当法人へ参加を求めることが望ましいということで了承された。

第8号議案 インターネット環境設定に関する謝金に関する事項

今年度のグリーフワーク相談室の整備事業については、香川県共同募金会よりの助成金でパソコン、プリンターを購入した。その初期設定について、依頼先のホームページ管理者への謝金について審議し、今後、メンテナンス等業務範囲が広がることが予想されるため、改めて業務内容等を整理し、管理者との間で書面をもって契約することが望ましく次回の理事会の審議事項に加えることで了承された。

編集後記

今回、ニュースレターに掲載させていただいていた「会員からの一言」はお休みします。
7月のグリーフワークかがわ相談担当者会議は開催されなかったため掲載しておりません。
残暑が大変厳しいので皆様、お身体に十分気をつけてください。

(編集担当 植村)